

第59回全国里親大会おかやま大会

公益財団法人 全国里親会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-856

助成事業の概要

厚生労働省では、毎年、10月を「里親を求める運動」として、里親制度の推進について全国的な運動を展開しており、全国里親大会は、この一環として開催され今回は第59回目を岡山市で開催した。

本大会は、都道府県や児童相談所職員、児童養護施設、乳児院の施設職員や家庭的養護の担い手である全国の里親やファミリーホーム事業などの関係者が一堂に会し、研修研鑽を行う機会になった。

本年度は、岡山市が開催県であり、功労に顕著な里親の表彰を行うとともに、行政説明を始め、シンポジウムや分科会を行った。

1. 日時 平成26年
10月18日（土）13:00～17:30
10月19日（日）9:30～12:00
2. 大会参加者 568人（事務従事者を除く）
第1分科会「里親・里子の体験発表」224人
第2分科会「石井十次と里親」98人
第3分科会「笑顔で支援」120人
第4分科会「笑顔で子育てイベント！」69人
第5分科会「話してスッキリ」49人
3. こども企画（遠足）参加者 70人
4. 託児（ホテル内）参加者 25人
5. 懇親会参加者 340人

事業の成果

全国里親大会おかやま大会では、各県の里親担当者、児童相談所職員、施設関係者、里親が参加し、分科会等で意見交換、情報交換することができた。また、研究者や専門家などを講師としてより高度な研修や分科会を実施しており、成果は、各地の情報交換による制度の充実を図るとともに、里親のスキルアップや地域里親会の研修や里親サロンなどに還元され、社会的養護施設との協働や里親会活動の活性化にも繋がる結果となっている。

成果の広報・公表

「第59回全国里親大会おかやま大会」実施報告として、ホームページへの掲載をするとともに、児童相談所、児童養護施設、乳児院及び里親等に機関紙「里親だより」にトピックスとして取り上げた。

また助成団体、後援団体、関係者へ訪問、あるいは書面にて報告をした。

今後の展開

全国里親大会は、里親をはじめ児童相談所等の行政担当、児童養護施設、乳児院等の職員、大学等研究者が一堂に会し、社会的養護（家庭養護）に関する諸問題について研究討議し、里親制度の充実促進を図るとともに、里親制度に関する普及啓発を行うため、毎年10月の里親協調月間に開

催されているものである。

大会には全国から500～600人が参加し、基調講演を始め、5～10テーマの分科会、シンポジウム等が行われるとともに、里親会活動や養育里親として永年の功労者に対する顕彰（全国里親会会長表彰）を行っているところである。

また5年ごとの大会を記念大会として厚生労働大臣表彰が行われているが、里親制度の普及啓発のために今後とも開催していきたい。